



桜だより

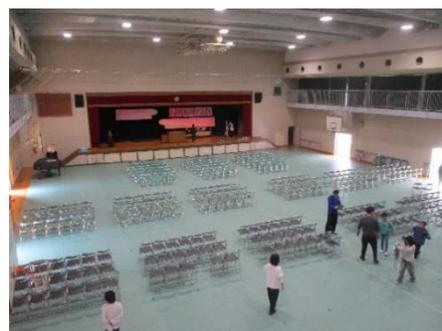
伊丹市立桜台小学校
校長 日外 亮

4月7日（月）



新年度が始まり、学校中で子どもたちの声が響き渡り、活気が戻ってきました。春休み中、特に大きな事故や怪我の連絡はなく、始業式で子どもたちの元気な姿を見ることができたのが、何よりも嬉しいです。しばらく見ない間に、みんな少し背が伸びた気がします。

まず、5名の転入生を紹介し、引き続き、13名の転任者の紹介をしました。新たな出会いに子どもたちの気持ちは高ぶり、とても興奮していました。始業式では、「6年生は最高学年として責任重大である」「2年生も明日から先輩になる」「それぞれ学年が上がったことで、責任ある行動をする」ということを伝えました。また、新年度のスタートにあたり、昨年度の課題でもあった、「あいさつをする」ことと、「廊下を歩く」ことについて、日々意識して過ごすように伝えました。クラス分けの後は、6年生が早速、入学式の会場作りを行いました。シート敷きから椅子並べまで、1年生を気持ちよく迎え入れようと一生懸命取り組みました。



4月8日（火）



第70回入学式がありました。当日は、温かな春の日差しが心地良く、桜の花も満開で、入学式に相応しい最高のお天気でした。ピカピカのランドセルを背負って登校してくる1年生の姿は、とても眩しかったです。1年生の皆さん、入学おめでとうございます！ようこそ桜台小学校へ。今年度は、3クラス計105名の1年生を迎えました。

入学式では、はじめは、とても緊張していましたが、徐々に表情も柔らかくなり、最後に担任の先生とみんなと一緒に「1年生になったら」を歌う頃には、笑顔が溢れていました。体全体でリズムを取りながら、元気よく、大きな声で歌うことができました！入学式の当日は、6年生が在校生の代表として出席しました。入場する際、手をつないで1年生を引率しました。優しく声を掛ける姿が見られたり、その後も、背筋を伸ばして式に臨んだりしている姿を見て、最高学年としての自覚と責任を感じました。1年生が入学して、今年度の全校児童数は676名となりました。みんなで今後の学校生活を思いっきり楽しみたいと思います！